

まちの話題

ママグロへ2日間

9月16・17日、城下通りにおいて「第3回松前城下ママグロまつり」（実行委員長・松前商工会長、熊谷喜久夫）が開催されました。

2日間で1トンのママグロが即売会などに使われ、メインの本ママグロ解体ショーでは、約60kgのママグロに、沖口広場を埋めつくすほどの見物客で賑わいました。



本ママグロ解体ショー

そのほか、激辛ママグロ丼

早食い世界大会やアフビツツかみ取り、”激闘”丸太早切り競争なども行われ、町内外から約8千人の来場客が訪れ、多くのイベントとママグロを味わい、楽しいひと時を過ごしました。



激辛ママグロ丼早食い世界大会



おいしいママグロに笑顔

また、今回初めて松前高校書道部による書道パフォーマンスが行われ、たて4m×よこ6mの用紙いっぱい

に鮪と書き上げました。そのほか、書を書いてもらい、ママグロが当たる書道でママグロをゲットなど、書のまち松前ならではのイベントが行われました。



書道パフォーマンス



書道でママグロをゲット

まつりを盛り上げた

歌やパフォーマンス

松前古城太鼓や江良杵振舞、清部保育所や松前認定こども園のかわいい園児の踊りなど、子どもたちが元気いっぱいまつりを盛り上げてくれました。

また、松前観光大使の浅羽由紀さんが、歌で会場を盛り上げてくれたほか、道内トップパフォーマンス・ピエロのぐっちゃんとお絵かきっこみゆさんが来場者を楽しませていました。



松前古城太鼓



江良杵振舞

新曲「松前半島」をPR

9月14日、十勝管内土幌町出身の演歌歌手、戸川よし乃さんが松前町を訪問し、新曲「松前半島」をPRしました。

この曲で戸川さんは、松前半島の波や風に女心を重ねた詞を、哀愁たつぷりに歌い上げています。

また、国に事業化要望している地域高規格道路の名称が「松前半島道路」ということもあり、戸川さんは「松前のキレイな海を見て感動しました。曲とご縁がある松前の良さを、歌を通じて、PRしていきたい」と話していました。



わくわくの
サイエンス教室

9月5日と6日、小島小学校と松城小学校において、町内小学生5・6年生を対象に、サイエンス教室が行われました。

これは、松前藩士の子孫にあたり、松前町にゆかりがある千葉工業大学教育センターの笠嶋義夫教授のご厚意により行われているもので、今年で6回目の開催になります。

今回、子どもたちは、炭酸銅を使用した結晶づくり挑戦し、わくわくドキドキしながら実験を楽しみました。



23年ぶりに松前が舞台に
ツール・ド・北海道

9月9日、国内最高峰の自転車競技レース「ツール・ド・北海道2017」が、23年ぶりに松前を通過しました。

当日は、北斗市を9時30分にスタートし、11時30分頃に松前町に入りました。

道の駅「北前船・松前」前の国道では、全面規制がなされ、タイムトライアルが行われ、激しいデットヒートが繰り広げられました。

また、国道沿いには、選手を応援する多くの町民の姿が見られました。



ミドルエイジ活躍
渡島西部四町野球大会

9月3日、町民野球場において、「第14回渡島西部四町ミドルエイジ野球大会」が開催されました。

この大会は、ミドルエイジを対象に行われているもので、渡島西部各町から計4チームが参加し、40歳から76歳までの選手が熱い試合を繰り広げました。

【結果】

- 優勝 知内町
- 準優勝 松前町
- 優秀選手賞 宮野直樹(建石)



白熱した試合
松前でバスケットーナメント

8月27日、江良町民体育館において、「松前カップ・バスケットボールトーナメント」が開催されました。

この大会は、松前バスケットボール協会(会長・高橋諭)の主催で行われたもので、町内近郊からチームを募り、白熱した試合を繰り広げました。

【結果】

- 1位 厚沢部ジャガーズ (厚沢部町)
- 2位 M-Xチーム (福島町・知内町・函館市)
- 3位 リターンライズ (函館市)
- 4位 ERA BEARD (松前町)



北海道マラソン2017
松前町代表

8月27日、札幌市で行われた北海道マラソンの北海道179市町村企画に松前代表として、土山かおりさん(豊岡)が出場しました。

土山さんから「昨年に引き続き、松前町と印字されたゼッケンをつけて走らせていただきました。30kmを過ぎてからはとてもつらい道のりでしたが、沿道の方から『松前町頑張って』『松前町いいところですね』と声をかけてもらいパワーをもらって42・195kmを完走することができました。」と感想をいただきました。



**松前ライオンズクラブから
交通安全旗をいただきました**



このたび、松前ライオンズクラブ（会長・藤巻英樹）から、設立認証50周年を記念し、9月9日に行われた同記念式典の席上で、交通安全旗500枚と設置用の竹竿120本を町に寄贈していただきました。

このことに対し、同式典で、町長より感謝状が贈られました。

寄贈された旗と竿は、町の交通安全運動に活用するとともに、各町内会へ配布し、交通安全運動に利用してもらおう予定です。

**弁天の道路を
修繕していただきました**



このたび、東亜建設工業株式会社北海道支店（支店長・金子功）に、損傷していた弁天地区の道路を修繕していただきました。

これにより、道路を安全に利用できるようになりました。

9月1日、この活動に対し、町長から感謝状が贈られました。

**「火の用心 ことばを形に 習慣に」
秋の全道火災予防運動
10月15日から10月31日まで**

この運動は、空気が乾燥して火災の発生しやすい時期を迎えるにあたり、ストーブ等の暖房機器を使用する機会が増えることから、住民の防火意識をさらに高めることにより、火災を防止し焼死事故や財産の損失を防ぐことを目的として実施されるものです。

特に高齢者等の災害時要援護者を中心とする火災による犠牲者の発生を大幅に減少させ、安全で安心な町づくりを目指すものです。

**住宅防火 いのちを守る
7つのポイント**

3つの習慣

- ▽寝たばこは、絶対やめる。
- ▽ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ▽ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消すようにする。

寝たばこをしない。



4つの対策

- ▽逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する。
- ▽寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために防火製品を使用する。

問 松前消防署

管理課指導係

☎ 42-2119

▽火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

▽お年寄りや身体の不自由な人を守るために、近隣の協力体制をつくる。

油漏洩事故にご注意を！

ホームタンクからの油漏洩事故が多発しています。主な原因は、配管の経年劣化に伴う腐食等による漏洩と、ホームタンク転倒による漏洩等があげられます。

いざ、漏洩事故が発生しますと油漏洩に伴う土壌及び河川流出による汚染はもろろのこと、近隣住民への被害や、ホームタンク所有者も多大な負担を強いられることとなります。

今一度、お持ちのホームタンクの維持管理の徹底をしていただき、漏洩事故を起こさないよう注意しましょう。